



令和 8 年度市長会議・町村長会議

GREEN × EXPO 2027について



令和 8 年 5 月
環境農政局 GREEN × EXPO推進本部室

1-1 協会最新情報

GREEN×EXPO 2027 開催1年前記者発表会（2026年3月19日）



入場券・広報プロモーション

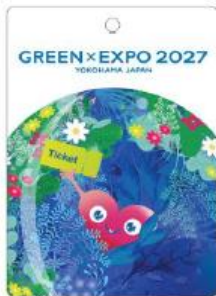
26年3月19日より前売りチケット販売開始



デジタルチケット



紙チケット



記念チケット
(ストラップ付)

記者発表会・新アンバサダー就任



公式アンバサダーとして、俳優・芦田愛菜さんに加え、ミュージシャン「ゆず」の就任・コラボレーションソングの制作開始を発表。

筒井会長、金子国交大臣（ビデオメッセージ）、鈴木農水大臣、井野経産副大臣、山中横浜市長、黒岩神奈川県知事より開催に向けた期待と決意を表明

新たに参画を発表したパートナー



■特別協力パートナー

・日本財団 市民活動・ボランティア運営の推進、アクセシビリティ確保の取組などに対する助成

■大型協賛

- ・日本生命保険相互会社：テーマ館プロジェクトプラチナパートナー（行動変容を促すコンテンツ提供）
- ・株式会社ピエクレックス：にぎわい創出プロジェクトプラチナパートナー（会場内の価値体感・周遊プログラム）
- ・サントリーホールディングス株式会社：にぎわい創出プロジェクトゴールドパートナー（水素調理を行うレストラン、園芸・農業を始めとした循環型ソリューション）

国際出展



▲アメリカ大使館臨時代理大使アーロン・D・スナイブ氏

参加表明国・国際機関数は
目標の70程度を上回る見込み

出展構想



Village出展、テーマ営業出店、花・緑出展、大型協賛など出展構想を順次公表

1-2 協会最新情報

Village出展 最新の準備状況（2026年3月19日公表）



Village出展：市民や企業など多様な参加者が、コンセプトを共有しながら「幸せを創る明日の風景」を創り上げる共創事業。GREENの力と産業活動が融合した姿を示し、「幸せを創る明日の風景」を感じさせる屋外空間（庭園、広場等）や展示施設で、独自の体験やコンテンツを提供いただきます。

●東急グループ



『GREEN LIFESTYLE 2050』をテーマに、自然と都市が融合する新しいライフスタイルの提案と、皆さんとともに未来を創る共創体験を提供します。

●大和ハウスグループ



We Build Future Living
原点から未来へ。
風・太陽・水と緑が織りなす
万華鏡のような重なりと変化
が表す未来の景色を、
ぜひご体感ください。

●相鉄グループ



子どもたちが自然と親しみ、遊びながら学べるエリア
「SOTETSU PARK」は、“未来”の象徴となる鉄道車両を中心に街と人と生きものが共生する未来を表現します。

●清水建設株式会社



『シミズ森のまち』は、「見て、触れて、つくる」を通じ、みんなで地球環境について学び合う、子どもたちが主役の体験の場です。

1-3 協会最新情報

テーマ営業出店 最新の準備状況（2026年3月19日公表）



「テーマ営業出店」：庭園や広場などの屋外空間と営業施設を整備し、博覧会のコンセプトを発信する飲食・物販など独自営業を行うとともに、来場者と共に“幸せを創る明日の風景”を体験・共創する場を提供します。

● JAグループ



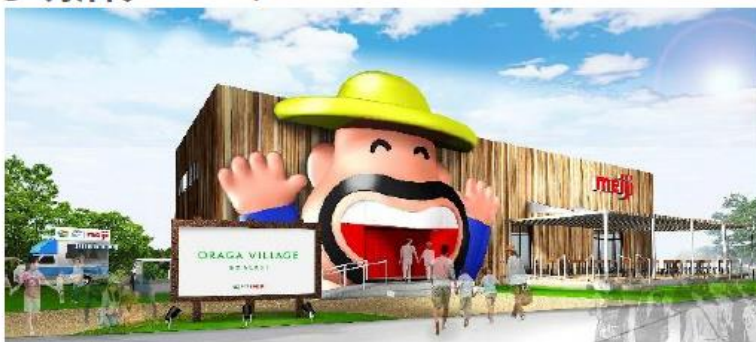
国産の農産物の魅力や、日本の食と農について触れていただける時間を提供します。

● 株式会社丸兆



小さな命のつながりを体感し、自然と食の未来を考えるきっかけを届けます。

● 明治グループ



未来のふるさとが、ここにある。自然の恵みを楽しんで成り立つ明治グループの取組の原点、里山を見に来てみませんか？国産の農産物の魅力や、日本の食と農について触れていただける時間を提供します。

● ヤマザキパングループ



毎日の食卓に対する安心と、明日やその先の未来の食卓に対する期待を、展示や体験を通じて感じてください。

1-4 協会最新情報

花・緑出展 最新の準備状況（2026年3月19日公表）①



花・緑出展：花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花やフラワーアレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展します。会場では、屋外空間や屋内展示施設で美と技術の競演をお楽しみいただけます。

あわせて381件が内定。全都道府県、全政令指定都市も出展

屋外出展 179件、屋内出展（全期間） 21件、屋内出展（短期間） 216件（※屋外出展、屋内出展の重複あり、出展内定者を含む。）

●沖縄美ら海水族館 （一般財団法人 沖縄美ら島財団）



花と緑でジンベエザメやイルカなど海の生き物をいきいきと表現、ダイナミックに色鮮やかな造形が並びます。

●住友林業緑化株式会社



美しく先進的な街“横浜”から「未来への出航」をテーマに、新しい庭のスタイルを世界に向け発信します。

●株式会社 タカショー



グループの総力を結集した五感で体感する植物空間を構築し、庭が核となる幸せな未来と健康な暮らしを提唱します。

●ベルグアース株式会社



「いただきます」のその前に、多くの人の手や自然の力、大地の恵み、虫や動物たちが互いに支え合い、つながっている世界があることを伝える展示です。

1-5 協会最新情報

花・緑出展＜自治体出展＞ 最新の準備状況（2026年3月19日公表）②



花・緑出展：花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花やフラワーアレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展します。会場では、屋外空間や屋内展示施設で美と技術の競演をお楽しみいただけます。

あわせて381件が内定。全都道府県、全政令指定都市も出展

屋外出展 179件、屋内出展（全期間）21件、屋内出展（短期間）216件（※屋外出展、屋内出展の重複あり、出展内定者を含む。）

●青森県



八戸工業大学の学生のご協力をえて、「150年の実り、未来への根ざし」と題し、りんごをモチーフに、農と暮らしの共存による風景・文化を表現しました。

●千葉県



千葉大学園芸学部と連携し、県の木「マキ」を中心に房総半島の地形的特性や会場の南西風を活かした空間を展開します。

●大分県



自然豊かで伝統文化・美食にあふれるおんせん県おおいたが世界を旅するメディカルハーブマンと一緒に世界中の人々を癒します！

●静岡市



次代を担う学生たちとデザインしました。静岡市の自然、文化、産業、次世代の創造力を発信します！

2-1 神奈川県出展の概要

Vibrant INOCHI Forest かながわ館 (4月15日発表)

「Vibrant INOCHI」一人ひとりの「いのちが輝く」をメインテーマに出展し、展示や催事を実施します。

屋外庭園

- **神奈川県の地形を模した**庭園に、約1,600本の樹木と約8万株の花苗を植え替えながら、みどり豊かで季節感のある展示を行います。
- 大阪・関西万博のシンボルであった**「大屋根リング」**に使用された木材を花壇やデッキで再活用します。

農福連携の取組

- **車いすでも作業できる花壇**(レイズドベッド)を設置します。
- 魚の排泄物を活用して植物を育てる**「アクアポニックス」**を設置し、障がい者が育てた苗を植え、花を咲かせるなど、**農福連携の取組**を行います。



2-2 神奈川県出展の概要（建物外観）



- 建物は**県産木材**を格子状に組み、神奈川の海の柔らかな曲線を表現するとともに、壁面の足元にはミラー素材を施し、**庭園の緑が溶け込むような外観**とします。

2-3 神奈川県出展の概要（屋内展示の内容）

(1) 常設展示

サブテーマ	コンテンツ
共生社会の実現	<ul style="list-style-type: none">・「ともに生きる社会かながわ憲章」・ともいきアート 等
持続可能な社会づくり	<ul style="list-style-type: none">・脱炭素社会に向けた取組・プラごみゼロに向けた取組 等
未病の改善	<ul style="list-style-type: none">・未病状態の見える化に関連する商品の紹介・未病改善レシピ 等

(2) シアター

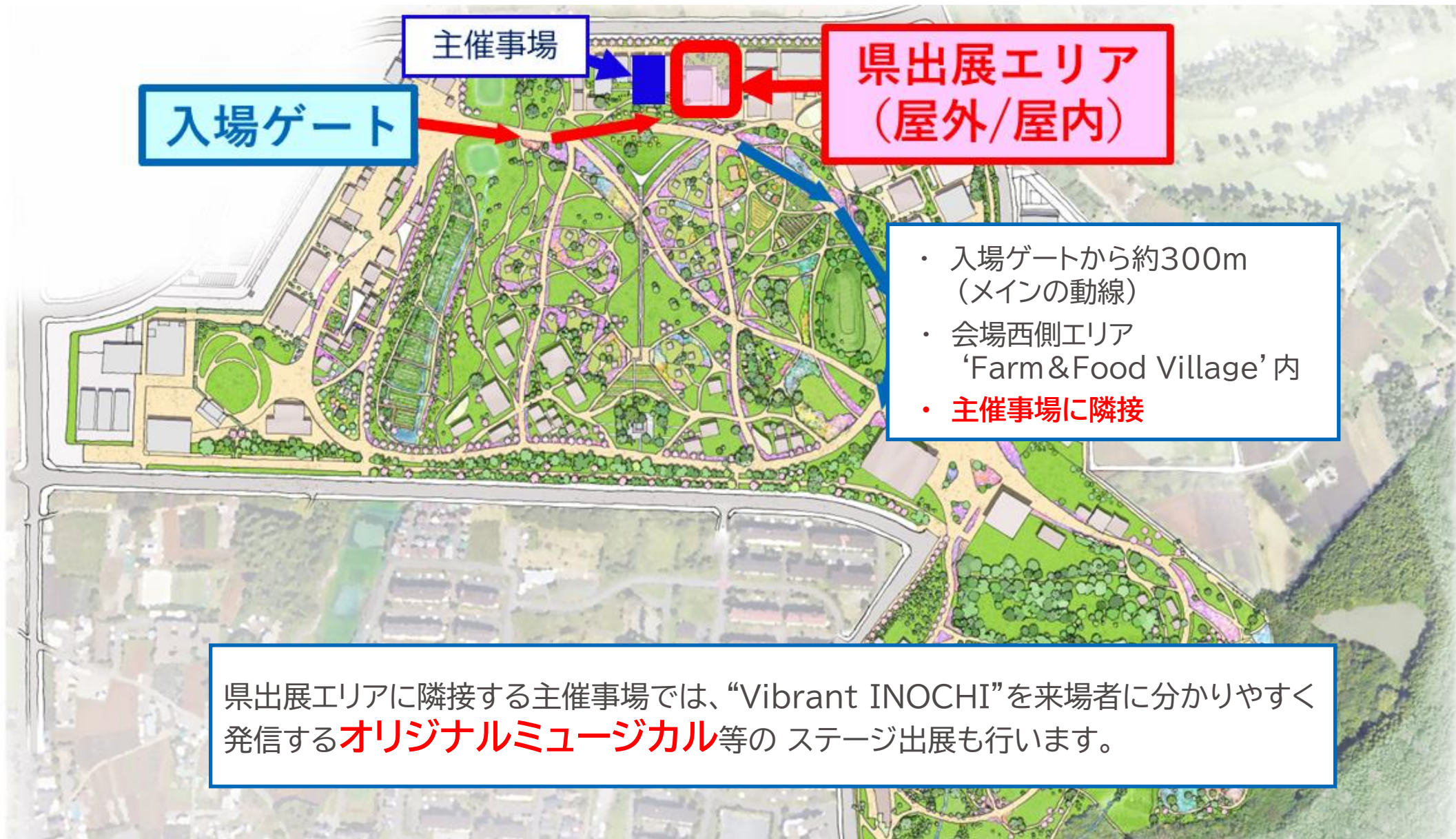
建物中央部に客席数約60席のシアターを設置し、出展テーマを体感できる映像コンテンツを提供する。

(3) スポット展示

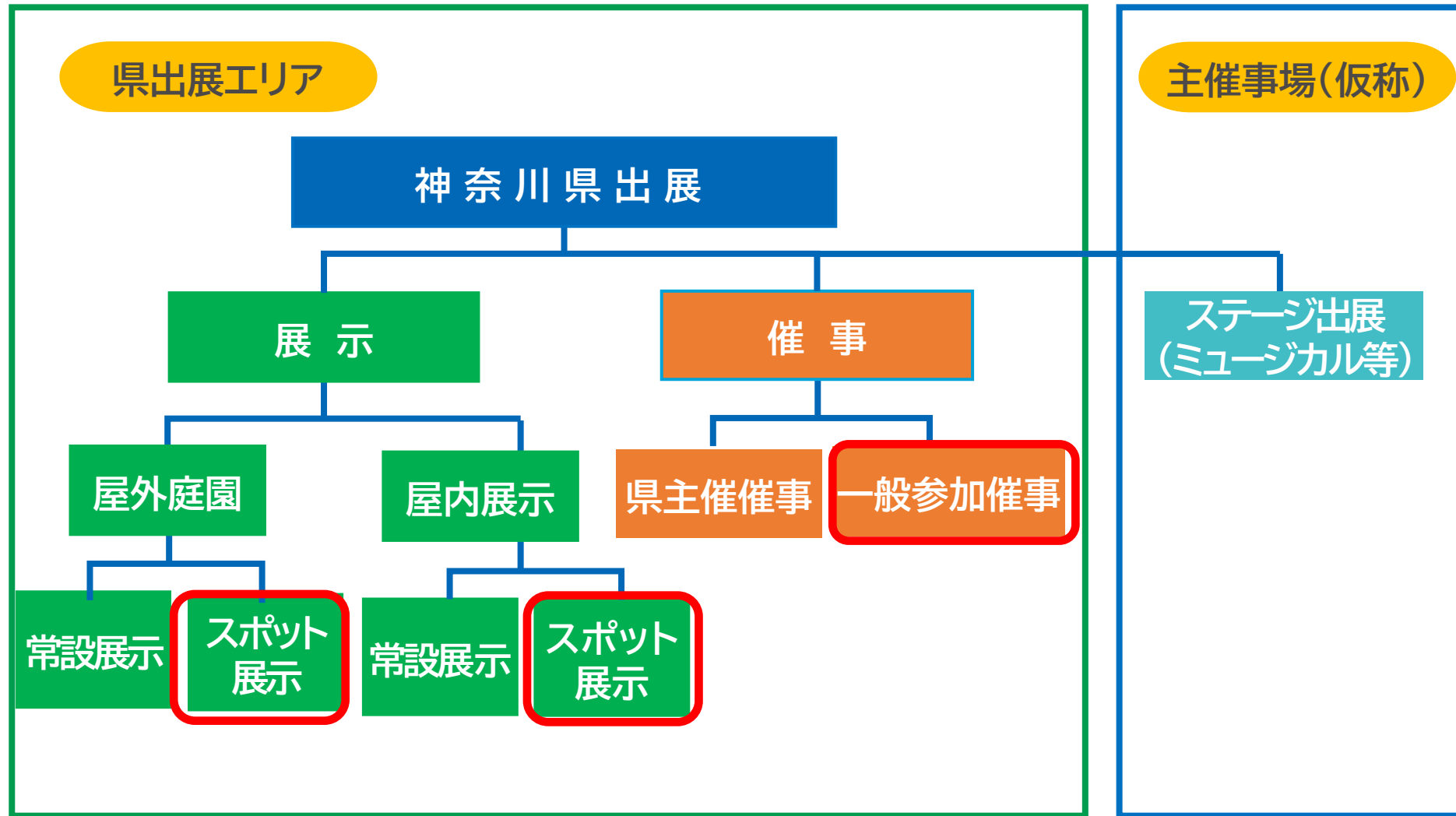
屋内展示施設内に約25㎡の展示スペースを2区画用意し、県や市町村がそれぞれの取組や魅力を発信するためのスポット展示を実施する。県内30自治体が出展予定

⇒協会エリアでの展示を含め、**県内全市町村が参加！**

2-4 神奈川県出展の概要（立地）



3-1 県出展エリアにおける市町村の出展



 :市町村等による出展

3-2 県出展エリアにおける市町村の出展



※屋外庭園内にも、一部市町村のスポット展示あり

3-3 スポット展示について

■ スポット展示

- ・ 展示施設内に**25㎡の展示ブースを2室設置**
- ・ 短期間の展示により、市町村等の取組や魅力を発信

【募集結果】

県出展エリア	市町村申込状況
屋外展示	2自治体
屋内展示	30自治体

(参考)

協会エリアの花・緑出展等:4自治体

➔ 協会エリアへの出展も含めると**県内すべての市町村が参加**

【説明会】

- ・ 令和8年5月 開催予定
(内容) ・ 出展ガイドラインの説明
・ 展示計画書について

3-4 催事の2次募集について

■ 県出展エリアでの催事

- ・ 屋外催事スペース 100㎡、 屋内催事スペース 50㎡を設置
- ・ 郷土芸能やマルシェ、地域活動の発表の場として毎日様々な催しを実施

■ 一般参加催事の2次募集

- ・ 令和8年6月より、**一般参加催事の2次募集**を開始予定
 - ➔ 関係団体等への周知・出展勧奨について、引き続きご協力を
よろしくお願ひします

【参考：一般参加催事 1次募集結果】

応募件数 200件(1月30日〆切)

(内訳)市町村(関係団体との共催を含む)
その他団体等

11件(8市町)
189件

3-5 ミュージカル

■ 目的：GREEN×EXPO 2027の県出展メインテーマである“Vibrant INOCHI”を全世界からの来場者に分かりやすく伝えるためのミュージカルを制作・上演する。

■ 上演日数：開催期間(192日)の半分程度

■ 形態：1回あたりの上演時間 30分程度

形態	内容
ライブ上演	実際にその場で演技
フィルムライブ上演	事前に映像化し、映像上映

■ 座席数：約500席

■ 県民参加：観客とキャストが一緒になってテーマ曲に合わせて踊るなど、**参加型の演出**。障がい者や高齢者、子どもたちなど、様々な立場の方がミュージカルに参加できるよう、ミュージカル中の**歌やダンスを事前にインターネット上に公開**し、県民の皆様から**「踊ってみた」動画の募集**を行い、劇中の背景映像に使用

■ 制作発表：令和8年7月を目途に制作発表会見を予定

- ①ストーリーの概要、制作スタッフ、主題歌を発表
- ②県民の皆様からの動画の募集について情報発信

4-1 令和8年度の機運醸成の取組

(1) 戦略的機運醸成業務の概要(展開例)

※ 取組の詳細は事業者からの提案による

戦略的かつ効果的な機運醸成の取組を
専門的な知識を有する事業者に包括的に委託する。

- **キャラバン隊を編成し、県全域を面的にPR**
※可能な限り県内全市町村でのPRを予定
- **主要駅等のシテイドレッシングによる認知度向上**
- **知事による県外でのPR 等**

※その他、県内市町村へのPR物品の配布等を予定

- ➡
- **各地域での機運醸成の取組の積極的な周知、**
 - **庁舎内の装飾によるPR、**
 - **デジタルサイネージでのPR動画の放映 等**
について、ご協力をお願いします！

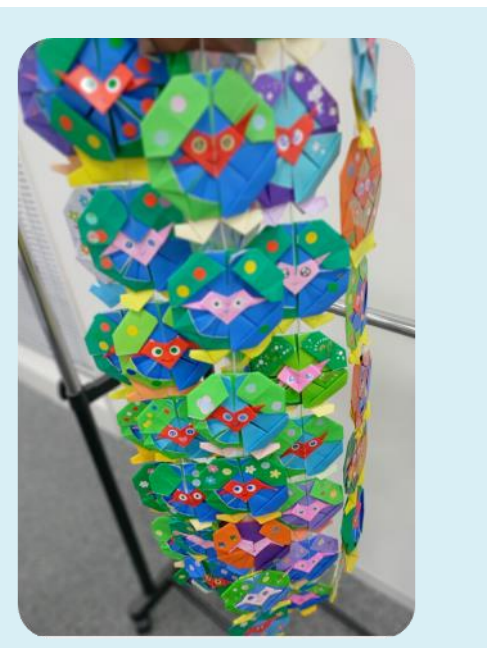


4-2 令和8年度の機運醸成の取組

(2) トウクトウク(折り紙)の活用

大阪・関西万博で万博が好きになり、GREEN×EXPOを応援したくて折り紙を始めたという、生活することに困難を持つ当時20歳の女性が折り紙で作成したトウクトウクを農林水産省がXで紹介

➡ 今後、県としても折り紙によるGREEN×EXPO 2027を応援する取組を後押し



4-3 絵本を活用した機運醸成

GREEN×EXPO 2027を盛り上げるために制作した絵本を県内の小学校、図書館等に送付中です！

子どもをターゲットとしたイベントや学校等でぜひお役立てください



絵本表紙

活用例

- 市町村イベントや図書館等における活用

環境・緑のイベントや、親子向けイベント等における紹介
図書館での読み聞かせ会 など

- 小学校等における活用

図書室でGREEN×EXPO関連図書として児童へ紹介
今月のオススメ本として全校集会等での案内 など

活用いただくにあたり、
ご質問やご要望がありましたらお知らせください！

(参考)絵本のストーリー

ストーリー要旨

「悪者」扱いのCO2と植物の種のバディが主人公。2人は地球を旅しながら、**多様ないのち** **全てに役割があり**CO2も必要であると学ぶ。地球の歴史は壮大なリサイクルの歴史で、**29億年前の植物の誕生が現在の自分にもつながり、自分の行動が「いのち」の循環の一部だと気づく。**

いのち輝く“Vibrant INOCHI”



▶ Youtubeで読み聞かせ動画を公開していますので、ぜひご視聴ください



通常版



バリアフリー版



読み聞かせをしているのは
GREEN×EXPO 2027応援団でお笑いタレントの
石塚英彦さんです！

4-4 県内周遊に向けた取組（デスティネーションキャンペーン等）

神奈川・横浜デスティネーションキャンペーン

- **令和8年4月～6月 プレキャンペーン開催**（来年同時期本開催）**旅のぜんぶがここにある。**
 - ・ 県内各地で特別企画を実施（県内酒蔵めぐりなど）
 - ・ JRグループの全国主要駅にポスターを掲出、JR東日本主要駅にガイドブックを配架
 - ・ 6月9日 全国宣伝販売促進会議を開催（全国の旅行会社、マスコミに神奈川・横浜の魅力をPR）

カナウネ
ハマルネ

神奈川・横浜デスティネーションキャンペーン



プレキャンペーン出発式

機運醸成・県内周遊促進

- **令和8年～ 県内の花**を活用した取組を実施し、**EXPOに向けた機運醸成**を図るとともに、**県内周遊を促進**
 - ・ 花のフォトコンテストの開催等
 - ・ 県内の花スポット等を巡るデジタルラリー



<R6最優秀作品>



<座間ひまわり畑や横浜イングリッシュガーデンなどの県内の花スポット>

4-5 「かながわ花咲かスクールプロジェクト」について

(1) 目的

子どもたちに向けて、機運醸成を図る
また、子どもたちのGREEN×EXPOへの参加機会を創る
花やみどりに親しみ、興味や関心を持ってもらう

(2) 事業内容

【第1弾】 開幕に合わせて、**県内を花でいっぱい**に！

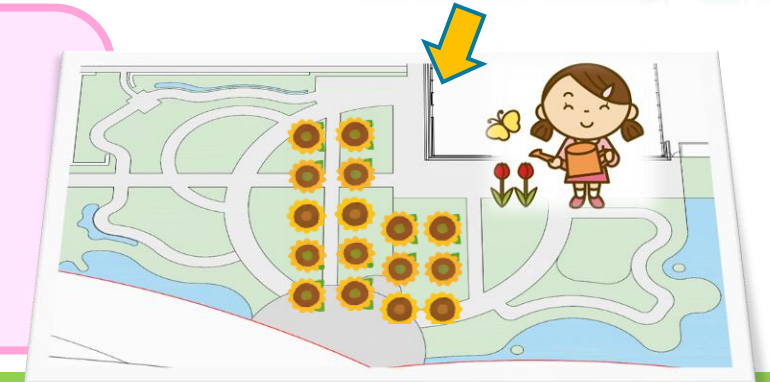
- 1 すべての学校（横浜市立を除く）で、開幕に合わせて花を育てる
- 2 花を育てている様子や、育てた花の写真を集めて、本会場で紹介

【第2弾】 子どもたちが参加して、**みんなで花壇を創ろう**！

- 1 参加する学校(県内全域)は公募で決定
- 2 会期中に参加校でヒマワリを育て、県出展エリアに植栽



開幕時に、県内を花でいっぱい！



5 子どもの体験支援

概要

GREEN×EXPO 2027へ行ってみたいと思う ①県内の子どもの希望に応えるとともに、
 ②学校の校外学習等での来場も支援する

① 子ども体験促進事業	+	② 校外学習支援事業
県内(横浜市内を除く)在住の希望する子ども(満4~18歳)が、個人で来場できるよう支援		県内の希望する国公立学校(横浜市立学校を除く)が、校外学習等で来場できるよう支援
【担当所属】県福祉子どもみらい局 次世代育成課		【担当所属】(国公立)県教育局 総務室 (私立)県福祉子どもみらい局 私学振興課



① 子ども体験促進事業



対象人数 約60万人

② 校外学習支援事業



対象人数 約60万人

参考(横浜市を含む対象人数内訳)

年齢 内訳	① 4-18歳人口	②県内学校 生徒数	延べ人数
県全体	約100万人	約85万人	約185万人
うち横浜市	約40万人	約25万人	約65万人
うち横浜市 以外	約60万人	約60万人	約120万人

合計対象人数
※2事業の合計延べ人数 **約120万人**

横浜市を含む
合計対象人数 **約185万人**

(参考) 子ども体験促進事業(4歳~18歳の子ども無料招待)

県のたより 令和8年3月号企画面より抜粋

**3月19日(木)
前売りチケット
販売開始!**

※全て税込、3歳以下は無料
※公式チケット販売サイトでは
電子チケットのみ販売

会期中いつでも1回入場可能な1日券や
通期パスなどの販売が始まります。

詳しくは
こちら 

券種	1日券	通期パス
大人(満18歳以上)	4,900円	28,000円
中人(満12~17歳)	3,000円	16,000円
小人(満4~11歳)	1,400円	6,500円

【前売りチケットに関する問合せ】GREEN×EXPO 協会 入場券課 ☎045(307)2139

要申込

**神奈川県内の
子ども4歳~18歳
無料招待**



県は、県内の4歳~18歳(令和9年4月1日時点)の
皆さんをGREEN×EXPO 2027にご招待するた
め、入場チケットを配布する準備を進めています。
令和8年秋ごろ申請開始予定です。

申請方法等詳細については、今後お知らせします。

【子どもの入場チケットに関する問合せ】

県次世代育成課
☎045(210)4666 FAX045(210)8956

(参考) 校外学習支援事業

県内国公立学校(横浜市立学校を除く)の設置者(市町村・学校法人等)や学校長が、
校外学習等で来場を希望する場合、子どもの入場チケット手配や、
来場日・昼食会場等の各種予約など、県が支援する。

対象校種

- 小学校
- 中学校
- 義務教育学校
- 高等学校（全日・定時・通信）
- 中等教育学校
- 特別支援学校（幼稚部を除く）
- 専修学校高等課程
- 各種学校（幼稚部を除く）

対象期間

- 令和9年4月12日～6月30日
（土・日・祝日を除く）
※酷暑が想定される7月～9月は対象外
- 各学校に対して来場希望日などを調査した上で、来場日時等を決定します。
※調査・回答用のシステムを構築予定

6 GREEN×EXPO 2027におけるフレンドシップ事業

◆ フレンドシップ事業とは

⇒ GREEN×EXPO 2027の参加国・地域と神奈川県下自治体等による友好交流事業

◆ 実施の意義

- ・ 国際交流の機会創出、異文化の理解促進
- ・ 県全域において、地域からEXPOを盛り上げる
- ・ EXPOのレガシーとして、継続的な国際交流

開催例

会場内外での交流イベントや
ワークショップ等

市町村単位で交流事業を調整・実施

参加表明国の状況を踏まえ、今後照会させていただく予定

7-1 前売チケットの販売促進について

入場チケットの種類・価格					
販売期間	券種	概要	大人 (満18歳以上)	中人 (満12~17歳)	小人 (満4~11歳)
前売チケット 2026年3月19日~ 2027年3月18日	1日券 (早割価格) 	会期中いつでも1回入場可	4,900円	3,000円	1,400円
	特別割引券 	障がい者手帳等をお持ちの方および 同伴者1名が購入可能で、 会期中いつでも1人1回入場可	2,800円	1,700円	800円
前売・会期中 販売チケット	通期パス 	会期中いつでも何度も入場可	28,000円	16,000円	6,500円
	夏パス 	夏の決まった期間(7/1~8/31)に 何度も入場可	12,000円	7,000円	3,000円
会期中販売 チケット	1日券 (通常価格) 	会期中いつでも1回入場可	5,500円	3,300円	1,500円
	夜間券 	会期中いつでも17時以降1回入場可	3,500円	1,900円	900円

・2026年3月19日（木）前売チケットの販売を開始。

・販売期間：2026年3月19日（木）
～2027年9月26日（日）

・「1日券」「通期パス」「夏パス」を、
GREEN×EXPO 2027チケットサイトの
ほか、協会が契約している旅行代理店や
プレイガイドなどの販売事業者から購入
可能。

・公式チケットサイトでは、記念として
手元に残していただける特別な「記念
チケット」の販売も予定している。

※全て税込、3歳以下は無料 ※公式チケット販売サイトでは電子チケットのみ販売

7-2 前売チケットの販売促進について

前売りチケット販売開始について関係団体にご案内

●大口購入メリット

前売りチケット価格(4,900円)から6/30までの大口購入の申し込みで、
早期割引(4~7%)

※7/1以降の大口購入の申し込みでも(2~5%)の割引

大口購入が難しい場合でも

●早期購入メリット

(通常価格5,500円→前売りチケット価格4,900円)をご案内いただく

7-3 前売チケットの販売促進について

前売りチケット販売のPR

- ①各市町村の広報媒体を使用してチケット販売のPRをしていただく
- ②各市町村のイベントや会議等でチケット販売のご案内をしていただく
(チラシの配布等)

**GREEN×EXPO 2027の成功に向け、
ご協力をよろしくお願ひします。**

8 ふるさと納税について

ふるさと納税返礼品に前売り入場券を活用

(1) 県の返礼品について

- ・ 県への寄附に対する返礼品として活用予定（開始時期は調整中）

(2) 県内市町村の共通返礼品について

- ・ 共通返礼品の指定にあたり、県内市町村への意向調査を実施予定

9-1 協会による市町村訪問の結果概要①

- 令和8年3月から5月にかけて、協会幹部が全市町村長を訪問し、EXPO開催に向けた協力依頼等を実施(県幹部同席)
- 市町村長からいただいた主なご意見等は次のとおり。

区分	主なご意見	対応(案)
総論	会場へのアクセスに関する詳細について、情報提供してもらいたい。	「来場者輸送実施計画(案)」に示されている主要経路や所要時間の情報を提供
	会場周辺の混雑緩和のため、パーク&ライド方式の更なる活用の検討が必要ではないか。	ご提案の詳細を確認の上、協会と調整
	会場全体の出展内容を知りたい。	協会の「開催1年前プレスリリース」や「魅力発信動画」の情報を提供
広報	市町村イベントでのブース出展など協力するので、ポスターやのぼりなど広報物を提供してほしい。	チラシ及びポスターについては、今後、必要部数等を照会し、6月上旬から中旬にかけて配布予定 その他のPR物品についても、配布を検討中 <詳細別添>

9-2 協会による市町村訪問の結果概要②

区分	主な御意見	対応（案）
子どもの来場促進 (校外学習支援事業)	学校から会場までの交通手段の確保が困難	普段の校外学習等と同様、各学校で会場までの交通手段を確保していただくことになるが、確保が難しい場合には、県の委託業者によるバスの斡旋も可能なため相談いただきたい。
	対象期間を延長するなど柔軟に対応してほしい。	厳しい暑さや学期末・学期始めの時期など子どもたちへの影響を勘案して、校外学習支援事業の対象期間を4月12日から6月30日までとしたもの。
ふるさと納税	制度設計や実施時期等について確認したい。	5月中に市町村所管課向け説明会を開催した上で、意向調査等を実施予定

上記のほか、個別の出展内容等に関するご意見・ご相談について、GREEN×EXPO推進本部室にて適宜調整させていただきます

9-3 協会による市町村訪問の結果概要 < 広報 >

※県内市町村へのPR物品の配布等を予定

①チラシ



②ポスター



その他PR物品

のぼり旗、トゥンクトゥンクパネル等
全市町村配布を想定



①及び②については、
6月上旬～中旬には配布可能
今後、配布希望数を調査予定

10 まとめ（市町村にお願いしたいこと）

- 県出展エリアにおける一般参加催事の2次募集の周知・出展勧奨
- 機運醸成の取組への協力
（地域イベント、庁舎内の装飾、デジタルサイネージ、折り紙、絵本の活用等）
- 子どもの体験支援、フレンドシップ事業への協力
- 前売りチケットの販売促進
- ふるさと納税の共通返礼品への積極的な参加
- 協会への職員派遣

**GREEN × EXPO 2027の成功に向け、
御協力をよろしく申し上げます**